

国士舘大学大学院入学試験問題用紙

修士課程

社会人選考

研究科	専攻	試験科目	参考書等持込
法学研究科	法学専攻	小論文 I (志望専修科目の基礎) 税法研究 A	不可

借用概念と固有概念について論じなさい。

国士舘大学大学院入学試験問題用紙

修士課程

社会人選考

研究科	専攻	試験科目	参考書等持込
法学研究科	法学専攻	小論文Ⅱ（志望専修科目の基礎）税法研究A	不可

所得の年度帰属について論じなさい。

令和8年度 国土舘大学大学院入学試験

出題の意図と採点のポイント

研究科名	法学研究科 法学専攻
試験期別	I 期
試験区分	社会人選考
試験科目名	税法研究 A I・II (小論文)

■出題の意図

- I 租税法の基礎知識である借用概念と固有概念についての理解を問う。
- II 所得税法における重要論点である所得の年度帰属についての理解を問う。

■採点のポイント

- I 借用概念と固有概念の内容と解釈方法の違いについて理解できているかどうか。
- II 所得税法36条1項の「収入金額」の解釈について、判例・通説を踏まえて記述できているかどうか。